

支援は御「縁」から「始」まります。私たち5人の支援専門員が「縁」あって支援をさせていただくことから「支援→始縁だより」と名づけました。



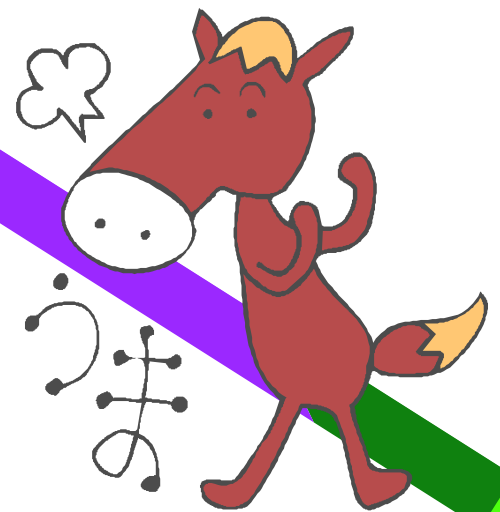
始縁だより

発行 平成25年 年末月号

年々、1年が早く過ぎ去るように感じます。みなさま、どのような1年を過ごされましたか？忙しくて振り返る時間の余裕を失うと、大事なものを見落としてしまいます。できたこと、できなかったことをしっかりと見つめ、来年につなげていけるように、支援センター職員一同、がんばります。来年も、どうぞよろしくお願いします。

定年を数年も過ぎても頑張る印の柳子さんです。

今年は伊勢の式年遷宮・出雲の式年遷宮のお参りに行く事ができてとてもいい一年でした。それにもまして、利用者の皆さんとのかかわりを持たせてもらうことが、自分を支える心の一つになっています。ガサツでしなやかさがありませんが来年も介護の世話やき係として頑張ります。よろしく。 西森 柳子



今年の年女 へび年生まれ 48歳。

人とのつながりや、助け合って生きる事の大切さを改めて感じています。利用者や家族の皆さんの思いや人生を大切にしたいと関わりを大事にしたいと思います。助け合っていける地域の方にも感謝したいです。皆さまが住み慣れた地域で生活しているように来年も頑張ります。 織田 ひとみ

山下敬太が退職しました。お世話になりました。

気づけばもう年末、早いですね。1年間で何が成長できたのかなあと考えますが、1つ進んでは戻ったりで、変化はないのかもしれませんが。いろいろな人に支えてもらい、今があります。感謝をもって、いただいた気持ちを少しずつでも、周りの人に分けていけるようになりたいと思います。来年も頑張ります。 小田原 恵子

支援センターに勤め2回目の年末、本当にあっという間の1年でしたが、今年も、皆さまとの出会いのおかげでとても充実した1年になりました。人との出会いと別れを通じて、一喜一憂する事もありましたが、たくさん勉強させていただき、感謝の連続です。まだまだ未熟者ですが、来年もフルパワーで挑んで行きたいと思いますのでよろしくお願いします。 岡崎 千恵